

相続税・贈与税に関する専門家会合（第3回）終了後の記者会見議事録

日 時：令和4年10月26日（水）16時54分

場 所：財務省第3特別会議室

#### ○宮下企画官

本日、第3回目の相続税・贈与税に関する専門家会合が開催されました。

前回増井座長からお話がありましたとおり、本日の専門家会合では、過去2回にわたっていただいた御意見を踏まえて論点整理を行うこととなりました。具体的には、過去2回の専門家会合でいただいた御意見を踏まえ、論点整理のたたき台が示されてメンバーの方々から御意見をいただきました。

今回は議事のプロセスで様々なやり取りを自由に行っていただく観点から、プレスの方には非公開とさせていただきます。

なお、議事の内容については、後日、発言者名は伏せた上で議事録の公表を予定しています。

#### ○記者

今回たたき台について議論がなされて、今後はたたき台から今回の意見を踏まえたものを踏まえてまとめる作業が発生するのでしょうか。

#### ○宮下企画官

本日の会議を受けた論点整理の最終的な修正については、座長一任となっております。その上で、この論点整理については、今後、増井座長から政府税調の総会において報告することになりました。

#### ○記者

今回の専門家会合自体は今日で終了ということになるのですか。

#### ○宮下企画官

もう一回開催するという話は、今日の時点では出ておりません。

#### ○記者

政府税調の総会で発表する時期は決まっていますでしょうか。

#### ○宮下企画官

政府税調の総会がどういう開催になるのか、いつ、どんな議題で開催するのかということにも関わってくるかと思えますけれども、その点については、今日は専門家会合の事務局の立場ですので、申し上げることは控えたいと思います。

#### ○記者

当面の課題と中長期的な課題の2つ議論されてきたと思うのですが、今日の議論で主に議論が集中したポイントについて教えていただけますでしょうか。

#### ○宮下企画官

本日の具体的な議論の内容は、まさに今、論点整理をまとめている過程でございます。

すので、この場で言及することは差し控えたいと思います。

[終了]